

第17期

第2四半期決算説明資料

(2020年1月1日～6月30日)

2020年8月7日
株式会社ワイヤレスゲート

- 決算ハイライト
- BtoC 事業の取り組み内容
- グループ企業の状況

- 決算ハイライト
- BtoC 事業の取り組み内容
- グループ企業の状況

※（）内は、通期予算進捗率

●売上高	5,436百万円	(47.9%)
●営業利益	26百万円	(17.4%)
●経常利益	20百万円	(14.6%)
●四半期純利益	14百万円	(11.9%)

四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

- BtoC事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、主販路にて一時的な販売見合わせがあったものの、計画通りに底堅く進捗。
- グループ会社事業は、リモートワーク需要により、クラウド事業のサブスクリプション数が、すでに通期の計画を上回る。
受注案件については、新型コロナウイルス感染症の影響により営業活動の中断があり、計画遅れが発生。

- 決算ハイライト
- **BtoC 事業の取り組み内容**
- グループ企業の状況

<モバイルインターネットサービス概要>

- 2Q実績

- 売上高：5,038百万円（前年同期比 3.5% 減）

- Wi-Fi+WiMAX は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言期間に主販路にて販売見合わせとしたが、現在は販売再開しており、計画通りに底堅く進捗。今後も、リモートワーク需要に対応し販売を強化。

- マイナス要因：

- 周波数の有効利用の為の旧WiMAXの廃止に伴う現象。

<公衆無線LANサービス概要>

リモートワークの多様化により、公衆無線LANサービスの必要性も高まる。さらに付加価値を高めた「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き」プランの販売開始。販売開始後1ヶ月で数千件の申し込みと好調。

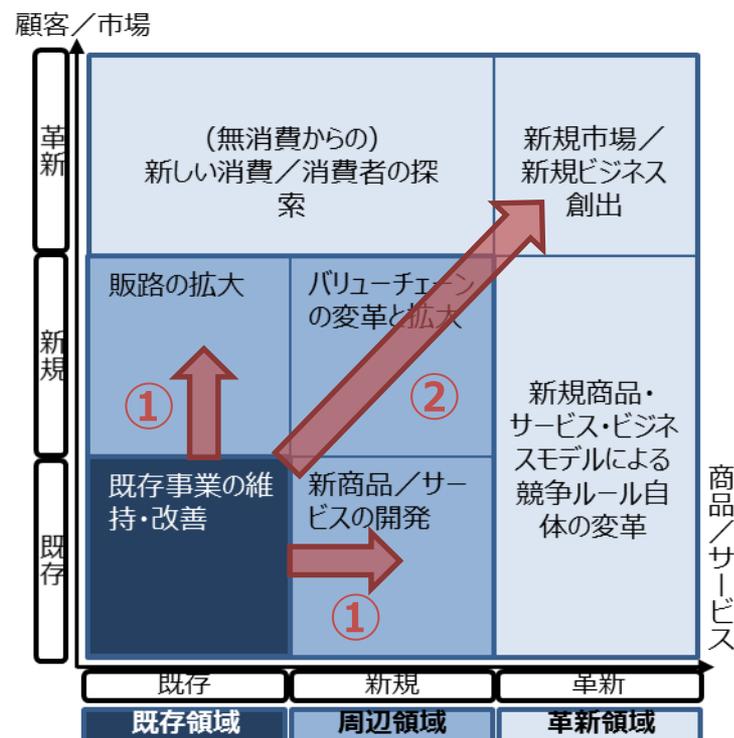
● 「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き」プラン

2020年7月開始の「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き」プランにより、Wi-Fiスポット数も大幅に増加。国内で利用出来るスポット数が、これまでの約40,000カ所から約140,000カ所に拡大。スマホ保険も組み合わせたサービス内容の拡充により利用増を目指す。

<新規事業本部の設置（2020/6/1）>

副業人材含む外部人材登用とシェアオフィス開設・在宅勤務による働き方改革により、オープンイノベーションの創出と①、②の実現を目指す。

- ① 販路拡大、新サービス開発による収益力強化
- ② 新領域・革新領域の事業開発による新たな価値創造



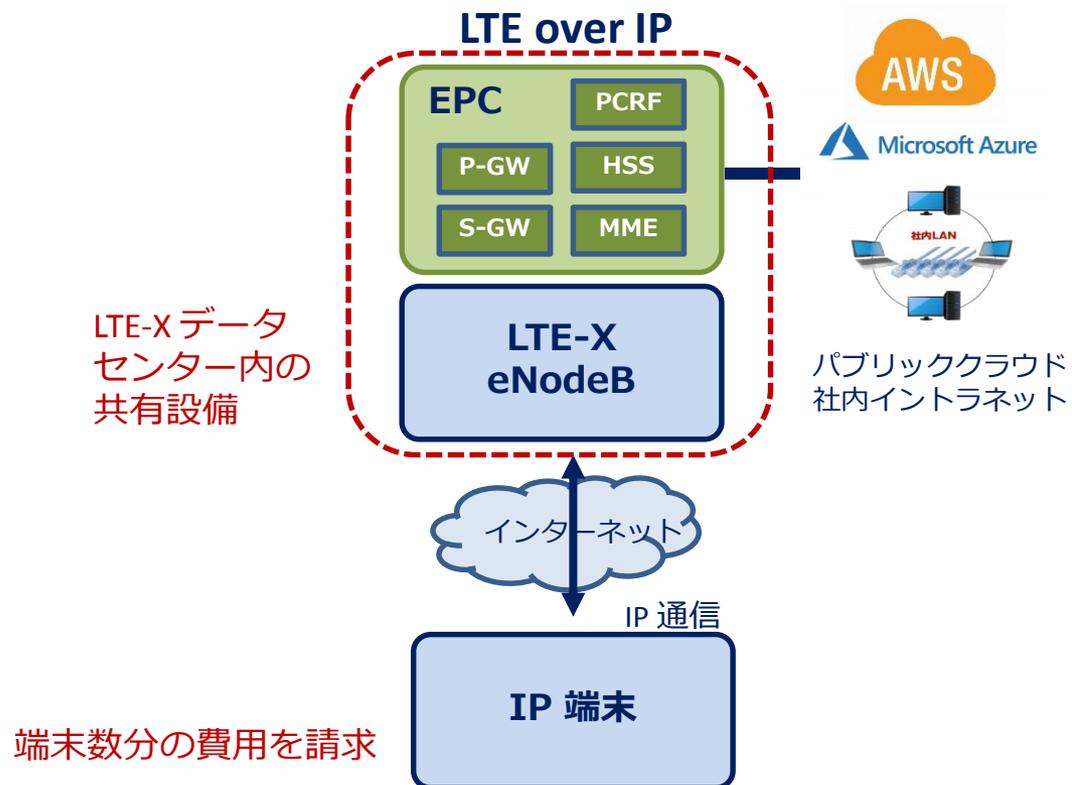
- 決算ハイライト
- BtoC 事業の取り組み内容
- **グループ企業の状況**

- クラウド事業
 - 「LTE over IP」技術を用いた様々なソリューションをクラウドサービスとして提供
 - 現在の提供ソリューション
 - リモートワークソリューション
 - 教育 ICT ソリューション
 - 機器リモート監視ソリューション
- プライベート LTE 構築支援事業
 - 「LTE over IP」技術を活用し、プライベートネットワーク構築を支援する事業

【収益モデル】
月額サブスクリプションモデル
（EPC/ eNodeB の利用料）

【原価】
EPC/ eNodeB の減価償却費

【KPI】
サブスクリプション数



【収益モデル】

- ・ コンサル/設計費用
- ・ ソフトウェアインストール済機器販売
- ・ 保守/運用費用

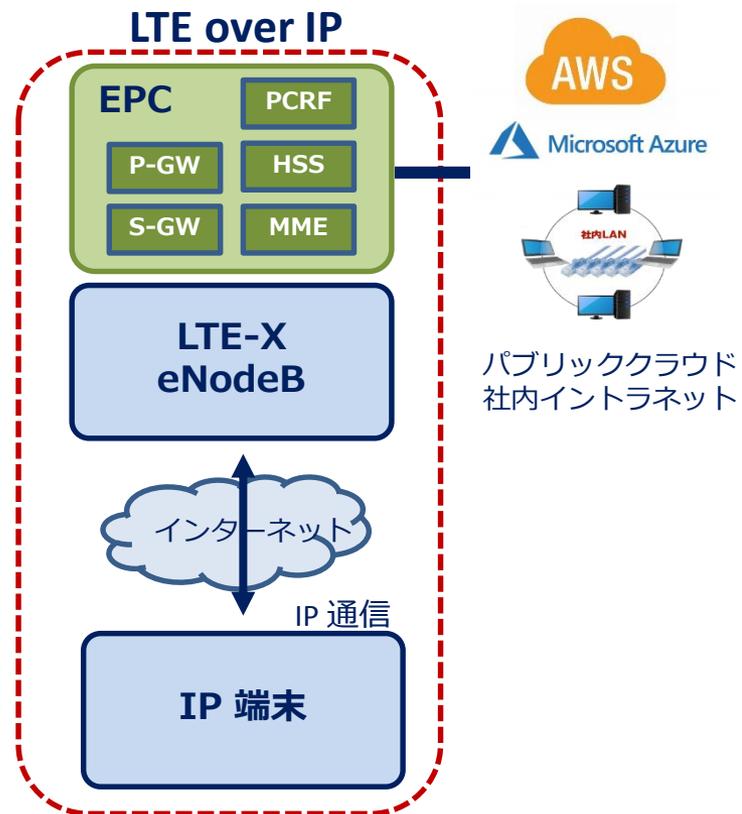
【原価】

- ・ 人件費
- ・ ハードウェア調達費
- ・ 外注費用

【KPI】

- ・ 案件数/案件規模

顧客専用の
設備として提供



- クラウド事業
 - サブスクリプション数（今後、四半期決算ごとに開示予定）
 - **15,539**（今期末計画値：10,400）
- プライベート LTE 構築支援事業
 - 新型コロナウイルス感染症拡大により、計画遅れがみられるが事業自体は順調に推移



売上高 46,182千円（前年同期比 61.2%減）
（※前期比減ではあるものの、通期計画達成に向け順調に推移）

- BtoC 事業は、主力の「モバイルインターネットサービス」が計画通りに底堅く進捗。
今後もしリモートワーク需要にしっかり対応し、公衆無線LANサービスの積み増しや新規事業の立ち上げにて収益力を高める。
- グループ会社事業は、今後、月額課金サービスの無償期間の終了による売上計上の開始と計画遅れのあった受注案件の取り込みにより、売上・利益の本格的な立ち上げを見込む。

将来見通しに対する注意事項

- ✓ 本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking statements）」を含みます。これらは現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ✓ これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ✓ 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

第17期
第2四半期決算説明資料
DATABOOK

株式会社ワイヤレスゲート

決算概要 (2020年 第2四半期累計)



(百万円)

連結	2019年12月期 第2四半期累計	2020年12月期 第2四半期累計	前年同期比	増減額
売上高	5,721	5,436	△5.0%	△ 285
営業利益	55	26	△53.2%	△ 29
経常利益	46	20	△55.6%	△ 25
親会社株主に帰属する 四半期純利益	34	14	△58.1%	△ 19

単体	2019年12月期 第2四半期累計	2020年12月期 第2四半期累計	前年同期比	増減額
売上高	5,602	5,390	△3.8%	△ 212
営業利益	90	96	6.6%	5
経常利益	88	90	2.2%	1
四半期純利益	59	53	△10.0%	△ 6

(百万円)

	2019年12月期 通期実績	2020年12月期 第2四半期累計	2020年12月期 通期業績予想	進捗率	増減額
売上高	11,329	5,436	11,350	47.9%	△ 5,913
営業利益	97	26	150	17.4%	△ 123
経常利益	67	20	140	14.6%	△ 119
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	110	14	120	11.9%	△ 105